



新しいマネーシステムへの世界の移行

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

世界は、新しいデジタルカレンシーへの移行を約束するものである。これら新しいマネーシステムは、現状のインフラスパイラルとともに、新しい社会と生活、経済という現実への移行を行なっているのである。

他方において賃金格差が世界において存在する。この真実新しい世界への参加は選民化して存在することなのである。

これらは明確にそれら意図が存在するはずであり、計画とともに、新しい世界への転換がなされているのである。

それらへの明確な自己対応は必ず要求されるものである。これらは、新しいマネーシステムがデジタル化するものであり、新しい社会システムへの移行などとともに、未来が存在するからなのである。

これらは新たな技術文明への転換である事は真実であり、それら新しい未来という基準への転換が生き残りの必要性である。

これらは現状の現実の転換が存在することへの理解を必要とする。政治のプレゼンスとともに、変化は必ず未来という意図を有するからである。

これらにおいて世界の現実を理解することは容易である。これら変化は新しい世界への転換なのである。

これらは自己要求と新しい自己基準における選民における未来という現実を予測させる。しかし企業などとともに生き残りという選択はこれら基準における自己転換を行う以外選択はないのである。

これらは政治や経済の現状の大幅な変化がこれらに収束する事は考える事であり。新しい世界への参加はこれら要求性と新しい基準における参加を明確に求められる事は必ず正しいのである。